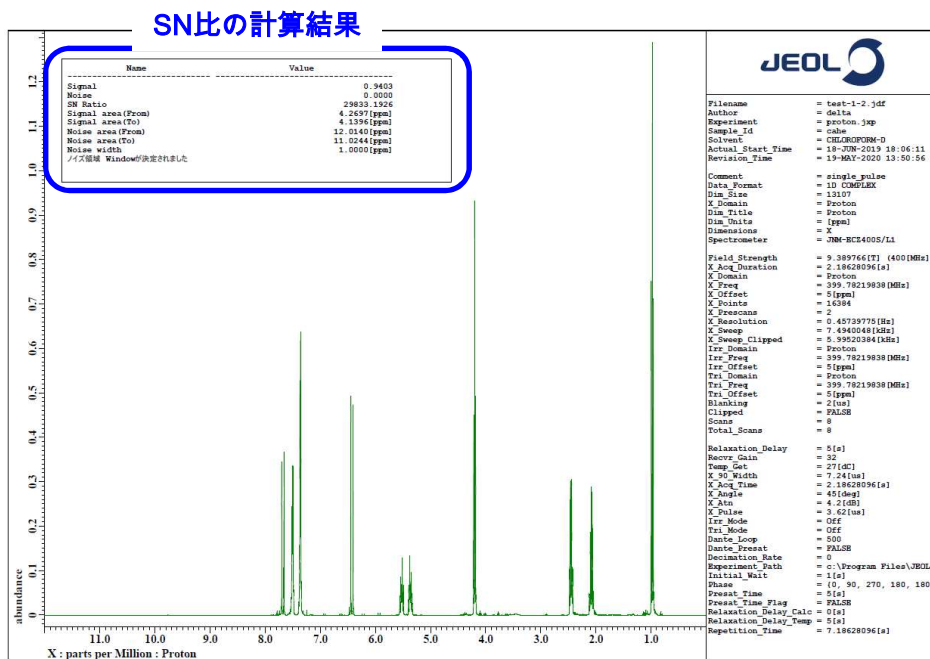




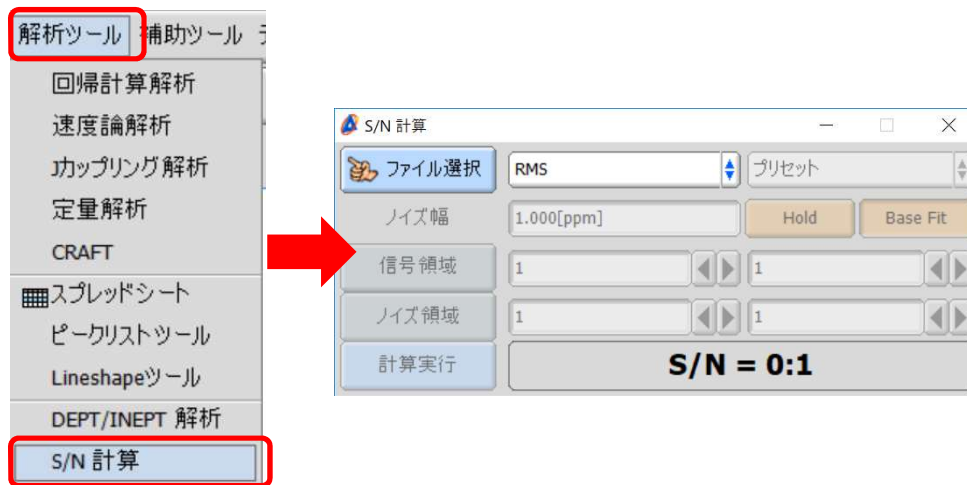
Deltaには、スペクトルのSN比を計算する「S/N 計算」機能があります。また、SN比の計算結果をいつものレポートデータに追加することもできます。ここでは、「S/N 計算」機能の使用方法和レポートへの適用方法について説明します。装置の日常点検などにおいて便利な機能です。



SN比の計算方法:

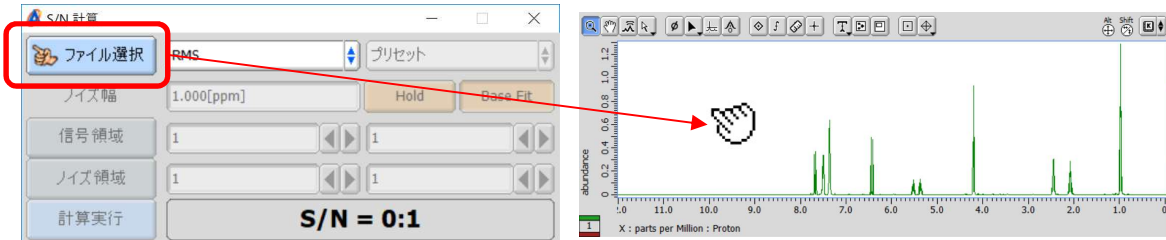
- ① メニューバーの[解析ツール]-[S/N 計算]を選択する。

⇒ 「S/N 計算」ウィンドウが表示されます。



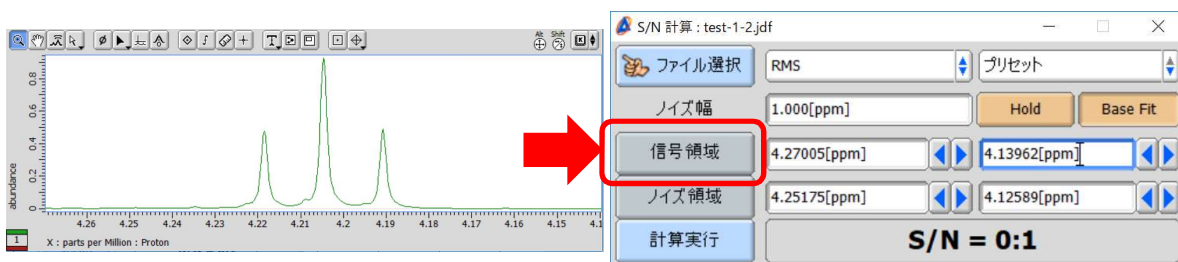
② 「S/N 計算」ウインドウの[ファイルを選択]ボタン  をクリックし、カーソル  でデータを

⇒ 「S/N 計算」ウインドウにデータが適用されます。



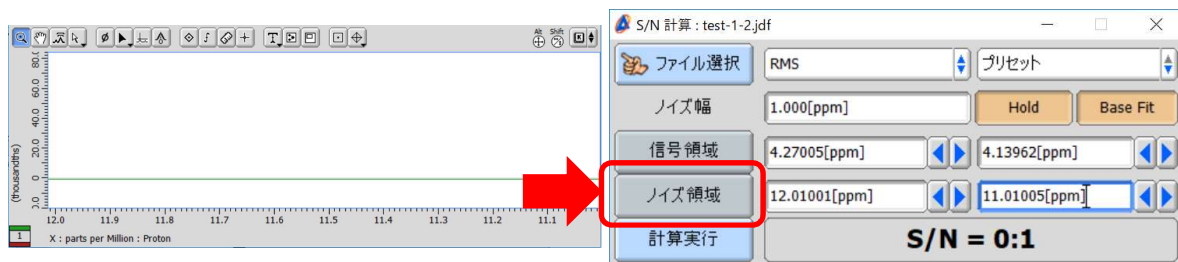
③ 信号強度を計算するピークを表示し、[信号領域]ボタン  をクリックする。

⇒ 「信号領域」に表示されたスペクトルのX軸の値が適用されます。



④ ノイズ領域を表示し、[ノイズ領域]ボタン  をクリックする。

⇒ 「ノイズ領域」に表示されたスペクトルのX軸の値が適用されます。

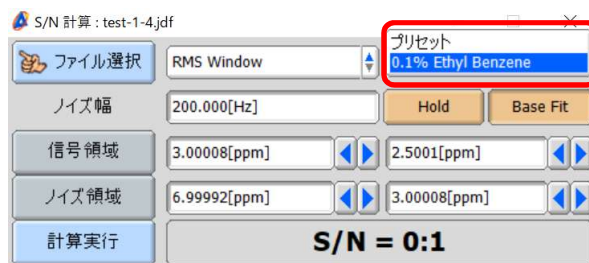


⑤ リスト(下図⑤)よりSN比の計算方法を選択し、[計算実行]ボタン  をクリックする。

⇒ SN比の計算結果が「S/N 計算」ウインドウに表示されます。




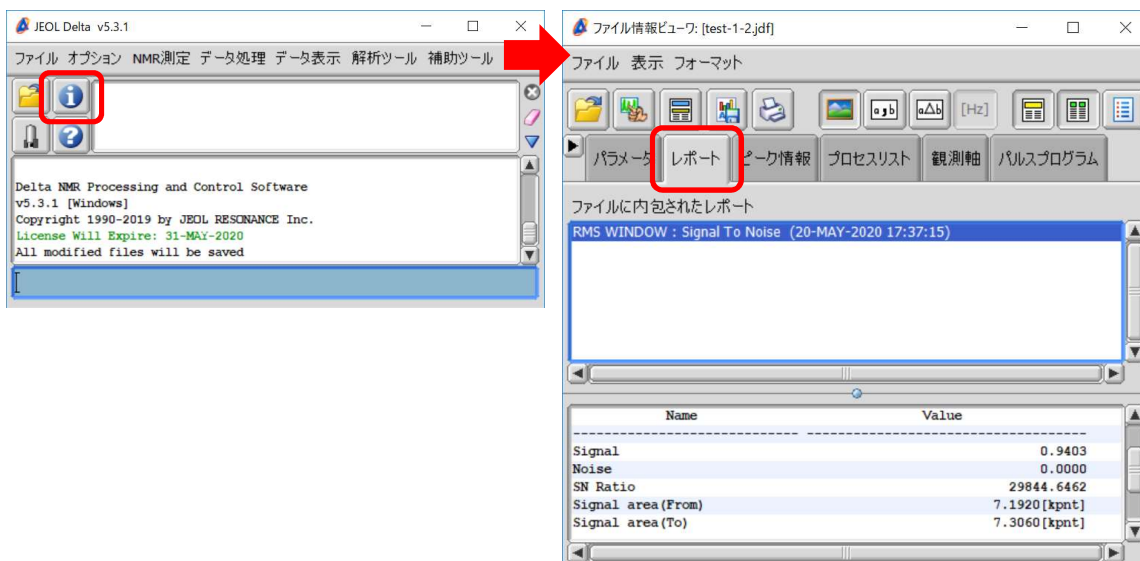
- ★ 標準試料におけるSN比の計算については、プリセットメニューが用意されています。「S/N 計算」ウインドウの「プリセット」リストで試料を選択してください。



- ★ SN比の計算結果の詳細については、「Delta Console」ウインドウで確認できます。



- ★ SN比の計算結果はレポートデータで参照できます。作成されたレポートデータは、「ファイル情報ビュー」ウインドウの「レポート」タブ画面で確認できます。「Delta Console」ウインドウの「ファイル情報ビュー」ボタン  をクリックしてください。





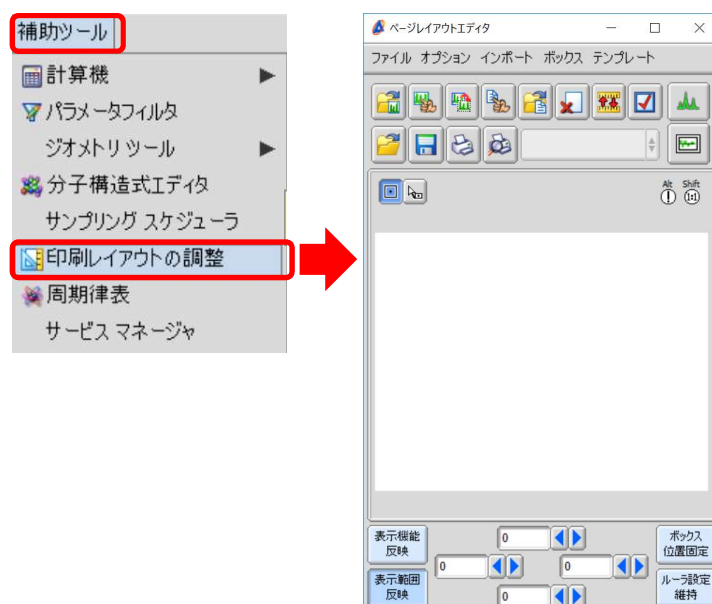
レイアウトの作成方法:

ここでは、「ページレイアウトエディタ」機能を用いたSN比の計算結果を適用するレポートレイアウトの作成方法について説明します。

- ★ レイアウト作成方法の詳細については、Delta Tips「印刷レイアウトの作成(1)」(⇒NMDT_0068)などを参照してください。

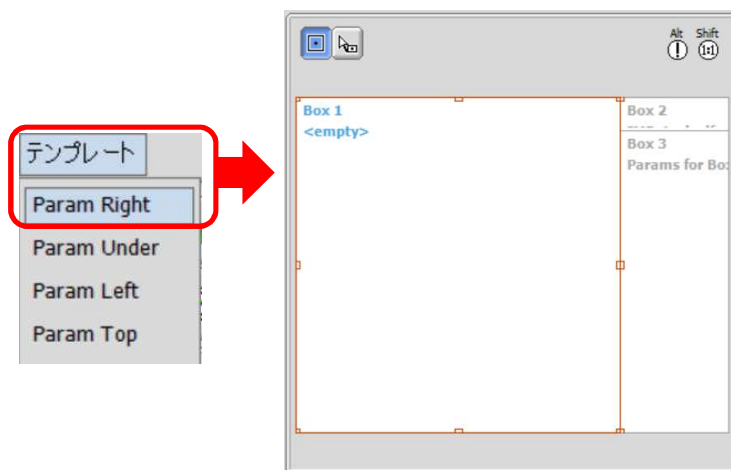
① メニューバー[補助ツール]—[印刷レイアウトの調整]を選択する。

⇒ 「ページレイアウトエディタ」ウィンドウが表示されます。




② 「ページレイアウトエディタ」ウィンドウのメニューバー[テンプレート]でテンプレートデータを選択する。ここでは例として、[Param Right]を選択する。

⇒ レポートレイアウトのテンプレートデータが適用されます。

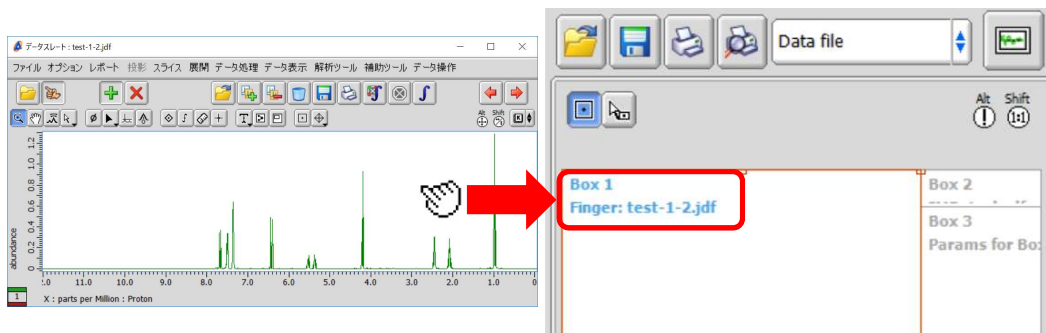




③ 「ページレイアウトエディタ」ウインドウのデータボックスをクリックし、[データ選択]ボタン  をクリックする。

⇒ カーソルが[Finger]  に変わります。

④ [Finger]カーソル  でデータをクリックする。

⇒ データボックスにスペクトルデータが適用されます。選択されたデータの名前がデータボックスに表示されます。



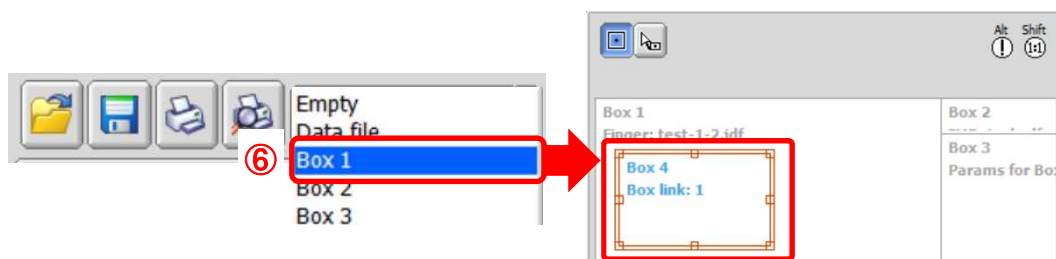
⑤ SN比の計算結果を表示させるデータボックスを作成する。[Region]ボタン  をクリックし、レイアウト領域でカーソル  をドラッグする。

⇒ データボックスが作成されます。



⑥ データボックスの関連付けを行う。作成したデータボックスを選択した状態で、データ選択リスト(以下⑥)よりスペクトルデータを適用したデータボックスを選択する。

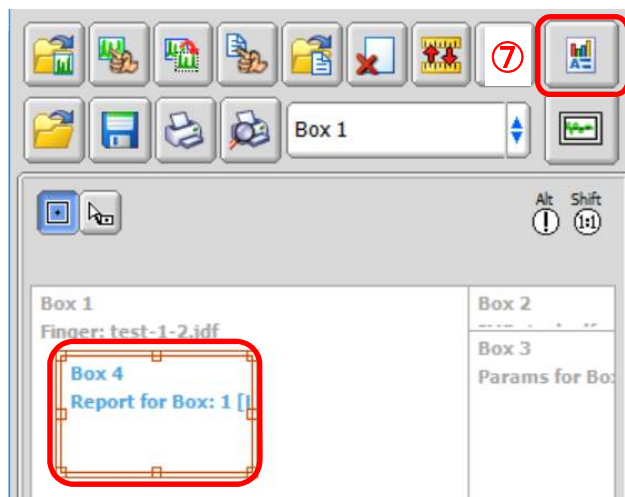
⇒ データボックスどうしが関連付けされます。





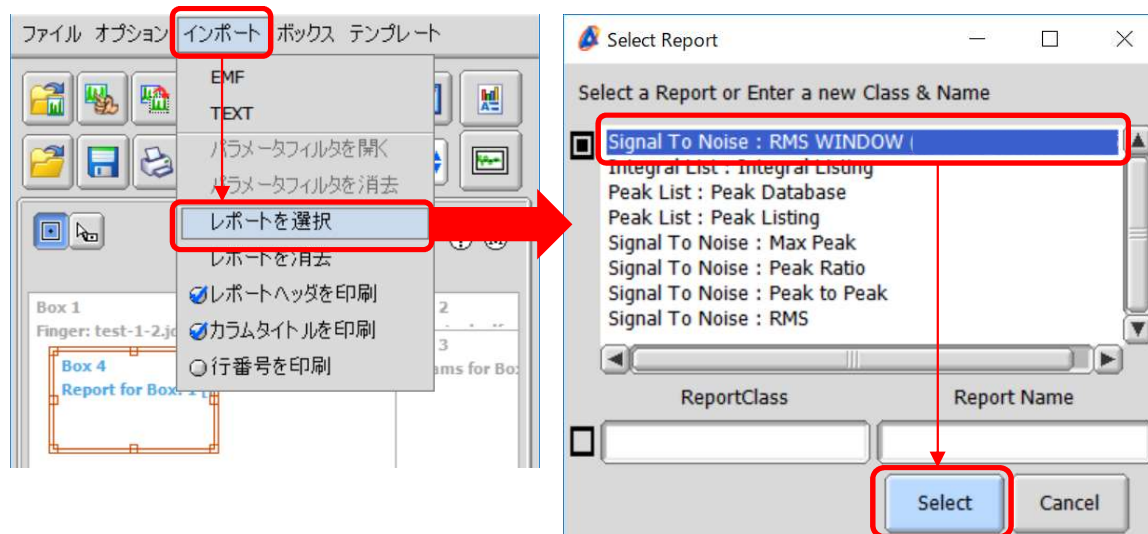
⑦ データボックスに表示するデータの内容を選択する。データボックスを選択し、[ボックスの内容]ボタン(下図⑦)をクリックする。

⇒ クリックすることにより、データ/パラメータ/レポート/プロセスリストを選択できます。下図は、Box4に[レポート]を設定した例です。



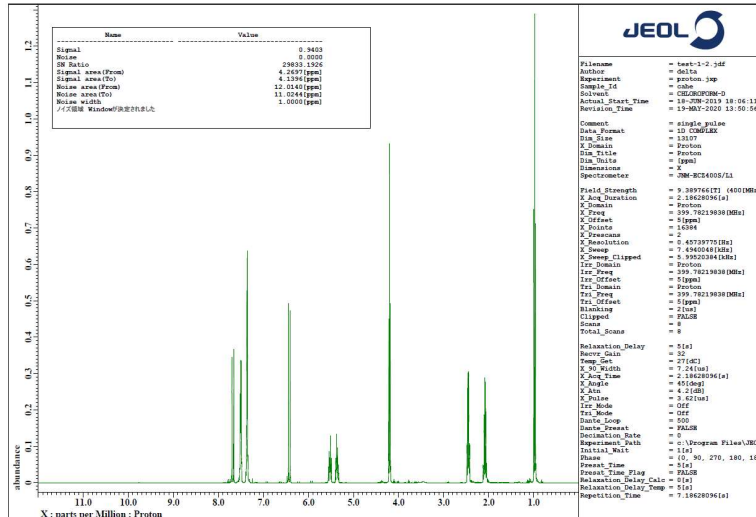
⑧ 表示させるレポートデータを選択する。メニューバー[インポート]-[レポートを選択]を選択し、「Select Report」ウインドウで適用するレポートデータを選択し、[Select]ボタンをクリックする。

⇒ レポートデータが設定されます。下図は、Box4に[Signal To Noise]レポートデータを設定した例です。





⑨ データを印刷する.  [印刷]ボタンをクリックする.



★ レイアウトデータの保存についてはDelta Tips「印刷レイアウトの作成 (1)」(⇒NMDT_0068)を参照してください。

★ データボックスごとの詳細設定についてはDelta Tips「印刷レイアウトの作成 (3)」(⇒NMDT_0070)を参照してください。

フォントの詳細設定:

レイアウトデータのテキストのフォントやサイズを変更することができます。メニューバー[ボックス]-[フォント]で設定してください。

★ Delta Tips「ページレイアウトエディタ編(1)」(⇒NMDT_0019)を参照してください。

